

学生図書委員会

12/8(日) 桶川市民ホール・さいたま文学館

「図書館と県民のつどい埼玉 2024」に初参加！

「図書館と県民のつどい埼玉」は、県内最大級の図書館イベント。

SALA(埼玉県大学・短期大学図書館協議会)加盟館の所蔵資料展示会に、学生図書委員会が初参加しました！

委員長・副委員長が発案した企画「本当に役に立った！私たちの1冊」を、本学のブースに立ち寄ってくださった102名の皆様にご紹介しました。



「授業や課題で忙しい短大生は、なかなか本を読む時間が取れません。『栄養素キャラクター図鑑』(田中明ほか監修 日本図書センター)は、栄養素の特徴を捉えたキャラクターで覚えやすく、1年次の学習にとっても役立ちました」(健康栄養学科 近藤副委員長)

学校司書の皆様も「選書の参考になる」とメモされていました。



『14 ひきのシリーズ』(いわむらかずお さく 童心社)には、季節の生き物がたくさん隠れています。挿絵のスペースが大きく、文章と分かれているので、子どもは挿絵をじっくり楽しめます」(幼児保育学科 山本委員長)
カバーのしかけには、図書館関係者の皆様も「知らなかった！」と驚かされていました。



「卒業研究のテーマは給食。『変な給食』(幕内秀夫著 ブックマン)も、参考にした資料のひとつです。」(健康栄養学科 奥野副委員長)

たくさんの方がページをめくってくださり、「変な給食」に学生との会話も弾みました！



各図書館や、出版社の催しにも参加し、
たくさん刺激を受けました！
お立ち寄りいただいた皆様、
ありがとうございました！